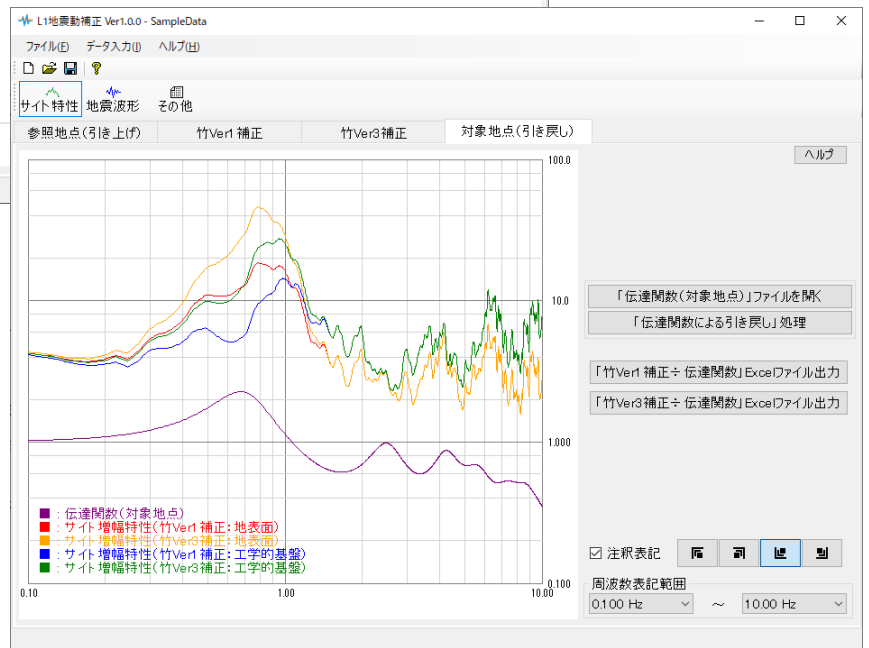
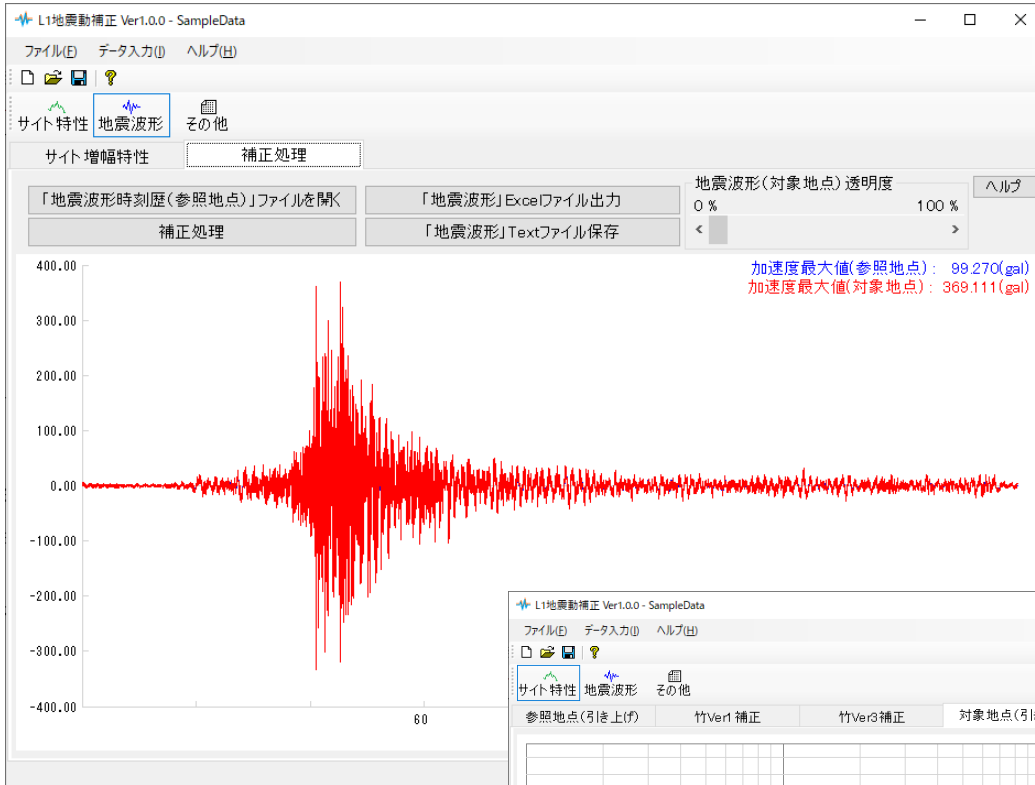


# L1地震動補正 (常時微動観測に基づく評価)



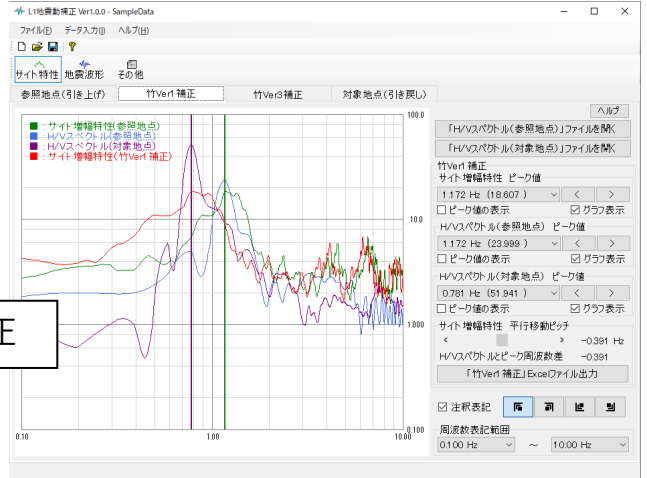
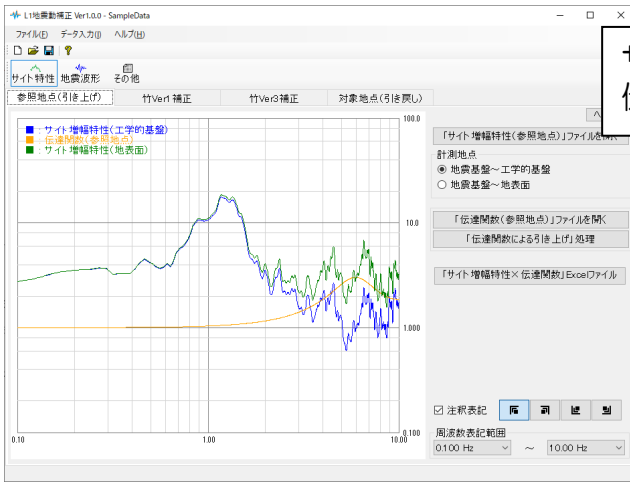
## システム概要

- 本システムは港湾基準に準拠し、常時微動観測に基づいて評価したサイト増幅特性を用いてレベル1地震動の補正を支援するために開発されたシステムです。計算としては伝達関数によるサイト増幅特性の補正、サイト増幅特性の竹Ver1補正・竹Ver3補正、レベル1地震動の補正が可能です。
- Windows対応ですから、初心者でも操作が簡単にマスターできます。インストールやアンインストールも容易に行えます。

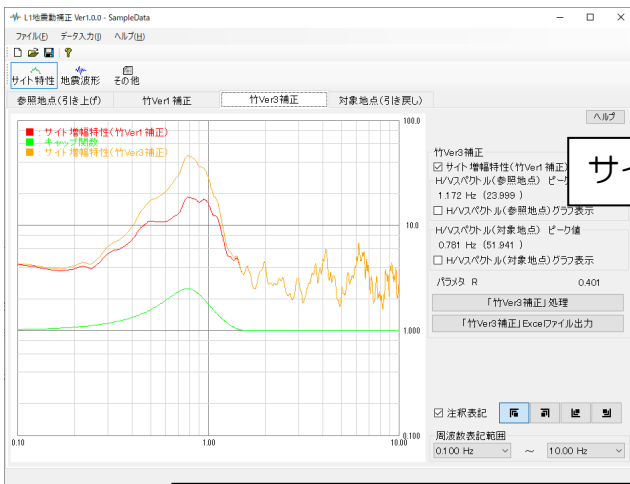
## システムの機能

- 《入力・計算機能》
    - ①平成30年港湾基準に準拠しております。
    - ②工学的基盤でのサイト増幅特性を、伝達関数を用いて、地表面のサイト増幅特性への補正が可能です。
    - ③弊社港湾設計業務シリーズである『照査用震度算出』から算出される伝達関数データをインポートします。
    - ④参照地点のサイト増幅特性を、参照地点・対象地点のH/Vスペクトルを用いて対象地点のサイト増幅特性へ、竹Ver1補正または竹Ver3補正が可能です。
    - ⑤竹補正したサイト増幅特性を、伝達関数を用いて工学的基盤のサイト増幅特性への補正が可能です。
  - ⑥参照地点のレベル1地震動を、参照地点・対象地点のサイト増幅特性を用いて対象地点のレベル1地震動への補正が可能です。
- 《ファイル出力機能》
- ①各種サイト増幅特性の補正処理結果、及びレベル1地震動の補正処理結果をExcelファイルに出力する事が可能です。
  - ②レベル1地震動の補正結果をテキストファイルに出力する事が可能です。

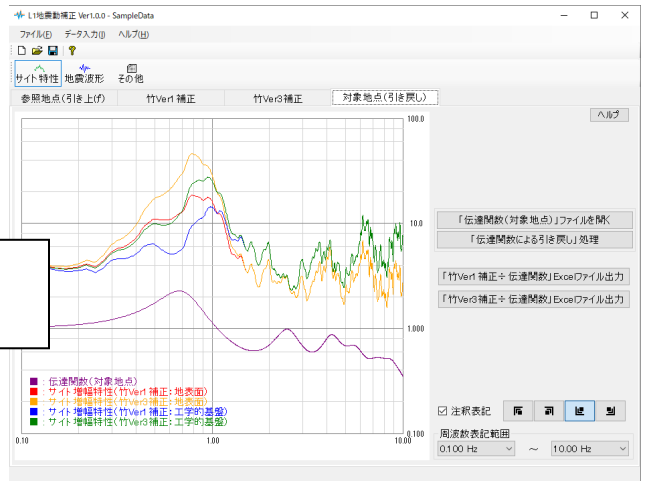
サイト増幅特性（参照地点）  
伝達関数による引き上げ処理



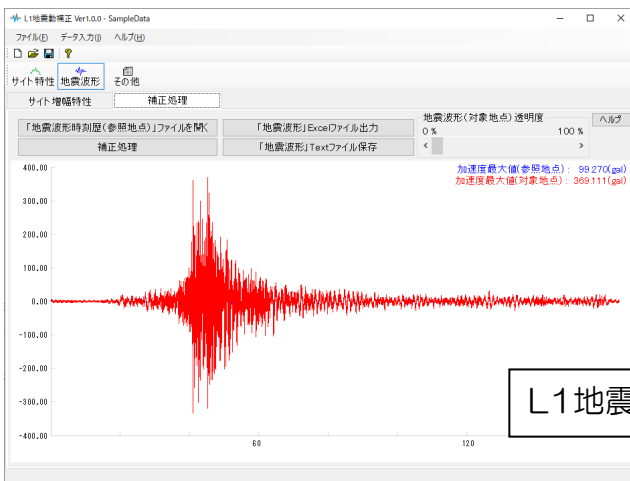
サイト増幅特性（対象地点）竹Ver1補正



サイト増幅特性（対象地点）竹Ver3補正



サイト増幅特性（対象地点）  
伝達関数による引き戻し処理



L1地震動の補正処理（対象地点）

お問い合わせは弊社または下記販売店へ